



富山東別院

報恩講

法話 井上 円氏

新潟教区教学研鑽室聞思学場室長
新潟教区高田十三組浄泉寺住職

講題 報恩講と宗祖聖人

2024年 10月6日(日)～8日(火)

真宗大谷派 富山別院

住所：富山市総曲輪2丁目8番地29号
電話：076-421-3272



報恩講日程詳細

※日程は変更または中止する場合がございます。予めご了承ください。

10月6日(日)		10月7日(月)		10月8日(火)	
		7:00	初晨朝	7:00	結願晨朝 御参修
		7:45	法話 約25分	7:50	法話 約20分
		9:40	団体参拝到着予定	9:40	団体参拝到着予定
		10:00	初日中	10:00	結願日中 御参修
		10:45	法話 約1時間	11:30	鍵役挨拶
				引続き	法話 約45分
13:40	団体参拝到着予定	13:30	帰敬式受付開始	12:30	終了予定
14:00	初逮夜	14:00	結願逮夜 御参修	御参修 真宗本廟(本山)の鍵役が出向し法要に参勤することを御参修といひます。鍵役とは、本山の両堂に奉仕し、儀式について門首を補佐し、また全国の別院や寺院における法要に、門首に代わって出向する役職です。	
14:45	法話 約1時間	15:20	帰敬式法話 約30分		
15:50	初夜	16:00	帰敬式執行		
16:00	『御伝鈔』上巻 拝読				
17:00	終了予定	17:00	終了予定		

法話 御講師のご案内



講師 ^{いのうえ} 井上 ^{まどか} 円氏
 講題 ^{ほうおんこう} 報恩講 と ^{しゅうそしやうにん} 宗祖聖人

講師からの
メッセージ

報恩講は、「恩に報いる講」と読むことができます。「恩」は「口(布団)」に「大(人)」が乗っていることに「心」を留めるの意とされ、自分が支えられている恵みを受け取ること、「報」は善悪共に使用する場合がありますが、その恵みに応えること、「講」は意見を交わす集まりのことです。親鸞聖人のご法事の形をとって、自分を支える世界に今あることに気づき、それに応えようとする姿勢を一緒に話し合っ深めていく行事です。

その大元は、親鸞聖人が関東の人々に対して「聖人(法然)の廿五日の御念仏」を勧めていたこと由来しているのではないかと、私は思っています。親鸞聖人が亡くなった後に報恩講が始まったというよりも、生前中から親鸞聖人が大切にされた法然聖人のご命日のつどいを続けていたからこそ、その親鸞聖人が亡くなられた後は、親鸞聖人にならって聖人の二十八日のご命日の集いがあり、また聖人の御正忌報恩講を大事に思う人達によって、それが形を整え、内容を豊かなものにして行ったのではないかと受け止めています。

今回の富山別院の報恩講では、そのことについて深めていきたいと考えています。

児童教化連盟
のバザー
場所：本堂前

教区児童教化連盟(児連)主催により、バザーをいたします。バザーには、日用品・おもちゃ・カバンなどいろいろなものがございますので、是非のぞいてみてください。

◆開催日時◆

10月6日(正午から午後4時まで)
7日(午前9時から午後4時まで)
8日(午前9時から午後1時まで)

今年度の報恩講各組担当割について

諸役係正副当番組 正：第10組 副：第11組

団体参拝担当割 初逮夜：第12組 初日中：第13組 結願日中：第9組

結願逮夜は帰敬式受式者が参拝予定で、両晨朝に於いては第10組中心にお願いしております。どの座も一般参詣席を設けておりますので、いつでもお参りできます。